

世界動かす熱き志

県内で活躍 社会起業家



仲間の事業のフィリピンを紹介する山田さん
＝湯河原町

社会問題の解決に事業を通じて取り組む「社会起業家」たちが、県内でも活躍している。小さな試みを、社会を変える力に。熱い思いが最強の資本だ。
(高橋融生、千葉龍太)

比の若者に職を

山田 貴子さん

「3年後には講師を200人に増やしたい」。英会話のオンラインレッスンを提供する「WAKU-WORK」(湯河原町)代表の山田貴子さん(24)は慶応大学の大学院生。講師はフィリピンの学生たちだ。大学2年の冬にフィールドワークで現地を訪問。同世代の若者が就職難に悩む現実を目にした。産業育成が途上のフィリピンでは子どもたちは低賃金労働の担い手として重宝され、専門技能を生かせる働き口が乏しい。中部セブを拠点に、イン

ターネットでの会話を活用した英会話講座を現地の若者と事業化。日本国内のほか、韓国にも顧客をつかんで足場を広げてきた。講師陣の充実を狙い、学生を新たにリクルートするため、山田さんは今月、現地を再訪。出発の前日には地元湯河原町内で開いたイベントで、子どもたちに

小型救急箱を開発

人と人結ぶ道具

藤原 公生さん

「寄せられてきた相談の大半は、誰かに話せば解決するもの。希薄な人間関係の中で、一人で悩みを抱える人が多かった」。人のつながりを深められる事業を。小型救急箱の開発を手掛ける「エルプエント・インターナショナル



社会事業の意義を訴えた。「なかつたら、大きな動きに「小なだ」がたくさんつ「なるんだよ」
心理カウンセラーの経験がきっかけで開発した小型救急箱を手にする藤原さん
＝横浜市中区

ル(横浜市中区)の社長、藤原公生さん(49)の経営方針の根底には、心理カウンセラーとして積んだ体験がある。製品には包帯やガーゼ、消毒液、応急処置マニュアルなど12品目を収めた。街に常備し、事故発生から救急車が到着するまでの応急処置に役立ててもらおう。商品名は「F+A(エフエ

販売先の店舗や事業所、車、家庭にはステッカーを張り出し、緊急時の活用へ意思表示をしよう。地元の麦田町の商店街など60カ所以上に納品済み。売り上げの2%以上は環境団体などに寄贈する。「助け合うための道具の普及を通じて、街のきずなの回復に役立てたい」

どう見る「国母スタイル」

「ヨシ」 「三宅茂

を戻してほしい」と国母選手の肩を持った。友人と買い物に訪れた東京都中野区の高校2年鈴木

多くの若者がスノーボードを楽しむ札幌市のスキー場「サッポロテイネ」。市内の大学3年蒲地理沙さん

2010年2月14日 神奈川新聞

銃奪い発砲 警察官負傷

警視庁三川署 留置の容疑者
「前1時ごろ、東区警視庁玉川署警務室内で、容疑者の男が近隣警察官の拳銃を奪取した。うち1警察官の左腕に当たり、生命に別条はないが殺人未遂の疑いで行方不明した。男は」と、男は無職福盛一也容疑者(49)は同署犯罪対策課の男巡査部長(36)で銃器薬物課の捜査員。1発は床に

終盤の見せ場 点火で 4本目

【パンクパー共同】
会式終盤の見せ場にハブリングが起こった。注目の火台への点火で、起き上がるはずの柱が上がらな